

## アジア政経学会 2002年度第3回常務理事会 議事録

1. 日 時 2002年9月21日(土) 15:00~17:00
2. 会 場 霞山会館
3. 常務理事総数 24名
4. 出席者 9名(石井・加藤・加納・国分・佐々木・高原・平野・若林・末廣)
5. 委任状提出者 11名(上原・絵所・小川・北原・小島・田中恭・中兼・西村・藤原・山田・渡辺)
6. 出席者合計 20名
7. 議 長 石井理事長
8. 議 事

\*定刻に、石井理事長が議長席に着き開会。まず総務担当理事より本日の出席者は20名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本常務理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本常務理事会の議事録署名人として、末廣理事、高原理事の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

\*前回常務理事会(2002年7月6日)議事録を確認した。

### 検討事項

#### (1) 全国大会・東日本大会・西日本大会について

- ① 加藤理事より、本年度全国大会(10月26・27日、神戸大学)の準備状況について、内容が決定し、8月25および26日に会員へのプログラム発送を行ったとの報告があった。
- ② 佐々木理事より、2003年度西日本大会について、会場として九州産業大学を、予定していた件が白紙になった、との報告があった。
- ③ 末廣理事より2003年度東日本大会について、日本貿易振興会アジア経済研究所を主催機関に、海外職業訓練センター(OVTA)を会場として、5月31日もしくは24日の開催を予定しているとの報告があった。

#### (2) 50周年記念事業について

- ① 2003年度全国大会にともなう当学会50周年記念事業の内容について、末廣理事(大会実行委員長)、国分理事(国際シンポジウム担当)の報告をもとに議論が行われ、プログラム案が承認された。

1日目 午前:自由論題(公募)

午後：国際シンポジウム「アジアにとってのアメリカ」

夜：「アジア政経学会賞」の発表、授与式、50周年記念パーティ

2日目 午前：分科会 午後：共通論題

- ② 佐々木理事より、「アジア政経学会賞」案の報告があり、内容について議論が行われた。同理事により10月の理事会にて、再作成案が出される予定である。
  - ③ 石井理事長より、国際シンポジウムの運営費について、文部科学省科学研究費補助金・基盤研究（B）で申請する旨の報告があった。
- (3) 会員名簿について  
末廣理事より本年発行の会員名簿について、データ整理および版下作成が終わった旨の報告があった。  
10月中に完成の見通しとなり、名簿は、次回発行のニューズレターに同封の形で会員に発送される予定。
- (4) 会員名簿他データベースについて  
高原理事より、学会ホームページのデータベースにおけるトラブルが解決したとの報告があった。また同理事より、学術刊行物やデータベースなど研究成果公開に関する科研費申請についての報告があり、申請内容、方法等について議論が行われた。
- (5) 『アジア研究』について  
加藤理事より『アジア研究』第48巻第4号の編集状況について、ほぼ編集が終了し、10月末に発送を行う予定であるとの報告が行われた。
- (6) ニューズレターについて  
若林理事より、ニューズレター第18号を学会ホームページ上にアップロードした旨の報告が行われた。
- (7) 入・退会者について  
以下の入会希望者19名（退会希望8名）の仮承認が行われた。  
<入会者>  
泉川 泰博（宮崎国際大学 助教授）  
王 婷（日本総合研究所 研究員）  
岡 通太郎（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 博士課程）  
興津 正信（大東文化大学大学院アジア地域研究科 博士課程）  
小原 凡司（海上自衛隊東京業務隊付 外務研修）  
大澤 武司（中央大学大学院法学研究科政治学専攻 博士後期課程）

川島 真 (北海道大学大学院法学研究科 助教授)  
金 香海 (中央大学社会科学研究所 準研究員)  
近藤 高史 (広島大学大学院国際協力研究科 博士課程)  
鈴木 絢女 (東京大学大学院総合文化研究科 博士課程)  
鈴木 宏司 (みずほ信託銀行 次長)  
鄭 浩瀾 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 博士後期課程)  
董 宏 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 博士課程)  
野口 博史 (南山大学総合政策学部 講師)  
福島 泰博 (桜美林大学大学院国際学研究科 博士課程)  
古屋 亮 (東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻 博士課程)  
宮崎 裕一 (ラジオたんぱ編成政策部 ディレクター)  
山神 進 (立命館アジア太平洋大学 教授)  
李 森 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 博士後期課程)

<退会者>

山脇 啓造 (明治大学商学部)  
古厩 忠夫 (新潟大学人文学部)  
張 毅 (桜美林大学大学院)  
長谷 安朗 (九州工業大学工学部人間科学講座)  
徳田 教之 (平成国際大学法学部)  
金 堅敏 (富士通総研経済研究所)  
大濱 裕 (世界平和研究所)  
村嶋 英治 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科)

(8) 日本学術会議への登録について

石井理事長より、日本学術会議への学会登録申請の件で以下の報告が行われた。  
日本学術会議宛てに、申請書類が送付されなかったことへの問い合わせ文書を送ったが、先方は送ったはずとの認識を変える様子が無いため、交渉を断念することにした。  
従って来期は学術会議との関わりを持つことはできなくなった。

(9) その他

①高原理事より、日本シミュレーション学会より当学会に、後援団体として名義を利用させてほしい、との依頼があった旨の報告があり、この件について承認した。

\*次回常務理事会： 2003年1月25日(土) 15:00～17:00

石井議長が午後5時、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成14年9月21日

財団法人アジア政経学会

議長

石井 明



議事録署名人

末廣 昭



議事録署名人

高原 明生

